

会 議 録

会 議 名	第5回 第6次嵐山町総合振興計画審議会 及び 第5回第2期嵐山町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会					
開 催 日 時	令和3年4月27日（火）			開 会	13時30分	
				閉 会	15時00分	
開 催 場 所	嵐山町役場 町民ホール					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 会議録の署名人の指定 4 <第1部>第6次嵐山町総合振興計画審議会 議 事 (1) 総合振興計画パブリックコメントの対応について (2) 総合振興計画案について (3) 答申案について 5 <第2部>第2期嵐山町総合戦略策定委員会 議 事 (1) 総合戦略パブリックコメントの対応について (2) 総合戦略案について 6 その他 7 閉 会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数	0人		
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	権田 活一	出席	副会長	高坂 英夫	出席
	委 員	嶋本 佳則	出席	委 員	小澤 秀	出席
	委 員	吉野 敦	出席	委 員	荒井 忠正	欠席
	委 員	関根 盛敏	欠席	委 員	青木 裕子	出席
	委 員	宮本 紀子	出席	委 員	田中 操	出席
	委 員	荒神 文彦	出席	委 員	久保田 尚	欠席
	委 員	石川 博幸	出席	委 員	佐藤 輝武	出席

	委員	山口 聡	出席	委員	鹿倉 貞二	出席
	委員	武城 文明	欠席	委員		
事務局	馬橋課長			青木副課長		
	田邊主任					

次 第	顛 末
1 開 会	馬橋課長
2 あいさつ	<p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第5回の第6次嵐山町総合振興計画審議会及び第2期総合戦略策定委員会となる。委員の皆様においては、新年度の大変お忙しい中、出席感謝する。昨年9月23日に町長より諮問を受けた当審議会では委員の皆様から積極的な意見をいただいた。改めて委員の皆様のご協力に対し御礼を申し上げる。新型コロナウイルス感染拡大について厳しい状況は続いており、効率良い審議にご協力をお願いしたい。
3 会議録の署名人の指定	<ul style="list-style-type: none"> 会議録署名委員については荒神文彦委員、石川博幸委員をお願いしたい旨を説明。了承された。
<p>4 議 事</p> <p>(1) 総合振興計画パブリックコメントの対応について</p>	<p><第1部>第6次嵐山町総合振興計画審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 権田会長が議長となり、議事進行を行う。 事務局よりパブリックコメントの対応について説明。 <p>(青木委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントは、極めて的確な意見だと感心している。3年保育は前から課題であった。町のしがらみや、今まで私立の保育園等にお世話になり今更3年保育にしてしまっただけでは私立の保育園が困るのではないかという意見もあり、未だに2年保育であると考え、「意見に対する考え方・修正内容」に今後の施策検討の参考とする、とあるが「参考」を「実現」できるよう是非努力をしていただきたい。 <p>(田中委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 町立の幼稚園に子どもを通わせたが、2年保育に特に不便は感じなかった。パブリックコメントの意見ももっともだと思うが、預かり時間が短いことが問題と感じていた。 また、幼稚園の先生方の目に届かなかったPTAの在り方に問題があるように感じた。PTAに必ず入る、PTAに入ると働いてはいけないような風潮で、働きたくても働けない状況もあった。PTAの中での親同士のしがらみやいじめもあり、上辺だけでは片づけられない問題である。 <p>(小澤委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> この意見は的確だと思う。町に考えていただきたいのは、問題点が浮かんできているということ。参考にするだけでなく、具体的な方向性を練っていく必要がある。参考にするというのは、

	<p>言葉は悪いが何もしないという捉え方もできる。是非一つ一つ計画を立てながら実行していただきたい。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「意見に対する考え方」は、子育て・教育について全体的に捉えた内容とさせていただいていますが、皆様にご審議いただいている総合振興計画の各施策には方針的な施策が記載されており、そちらを着実に実行すると自ずと良い方向に向くという形になっています。ただ、町は総合的に鑑みて様々な事業をするため、財政面などの影響は受けると思われます。委員の皆様がおっしゃることは重々承知しております。可能な限り総合振興計画に基づいて施策を実行していけるよう努めていきます。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今いただいているご意見は会議録に記録する。これらを次にどうつなげていくか、今後の検証も含めた中での課題となっていくこととなる。 ・パブリックコメントの実施結果については、案のとおりでよろしいか。 <p><一同同意></p>
<p>(2) 総合振興計画案について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合振興計画案について事務局より説明。 ・今後発生する軽微な修正については、会長と事務局で検討し、修正する。 <p>(宮本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙に写真も入って、中身もページをめくりたくなるような色使いとなっていて大変感激した。 <p>(嶋本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮本委員からもあったように写真が入るととても見やすく、目次も探しやすい。よくできていると思った。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終案については、案のとおりでよろしいか。 <p><一同同意></p>
<p>(3) 答申案について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より答申案について説明。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆様にお配りした資料4の最初の文面「以下の通り答申を取りまとめたので報告いたします。」を「以下の通り答申いたします。」と修正させていただきたい。 <p>(宮本委員)</p>

・「以下の通り答申を取りまとめたので報告いたします。」はもう少しすっきりした言い方が良いと思った。また、学校再編成の検討を「積極的に進めて」と入れていただいたのは良い。計画内に再編の記述は見られなかった覚えがあるため、ということかと思ったら会議の中の意見を取りまとめられており良かった。

(権田会長)

・事務局から説明があった通り、今まで皆様にいただいた意見を付したものであり、皆様の意見が反映されたものと考えている。

(宮本委員)

・「5. 新たな行政課題に対応し安心して暮らせるまちづくりの推進」の1行目だが、「デジタル化」の前に「あらゆる分野におけるSDGs」と入れ、「あらゆる分野におけるSDGsやデジタル化」としたらどうか。また、2行目の「柔軟かつ迅速に」とあるが「迅速に」は下の列と重複しているため除いた方が良い。2行目の「激甚化する災害」は、「自然災害」にしたらどうか。「6. 着実な進捗管理による実効性の確保」の1行目「効果検証していくことが重要」を「効果を検証していくことが重要」とした方が良い。

(権田会長)

・SDGsは基本的に17分野だからあらゆるという言葉は足すと同じ意味になるのではないか。

(事務局)

・あらゆる分野というのは、SDGsにかかるものではなく、町の施策のあらゆる分野に対してという意味で表現しています。
・皆様が良ければ、5の内容は「あらゆる分野におけるSDGsやデジタル化」へ修正、「柔軟かつ迅速に」は削除、「激甚化する災害」については、自然以外の人的災害等も想定しているためそのままとし、6の内容は「効果を検証していくことが重要」と修正させていただきたい。

(権田会長)

・今の事務局の説明の通り、修正してよろしいか。

<一同同意>

(権田会長)

・この第6次嵐山町総合振興計画(案)に対し、町から意見を求められているので、審議会として答申を行う。

嵐山町総合振興計画審議会条例第6条第3項の規定では出席委員の過半数をもって決すとなっているので、挙手により採決

	<p><意見なし></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略については、このとおり決定してよろしいか。 <p><一同同意></p> <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略について、5回にわたり開催した策定委員会だが、これにて終了となる。長い間のご協力に御礼申し上げたい。 ・これをもって、本日の議事は全て終了した。長時間にわたりご協力いただき御礼申し上げたい。以上で議長の任を解かせていただく。
6 その他	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の皆様には、第1回審議会より長きにわたり熱心なご審議をいただき、御礼申し上げます。 ・ご審議いただいた第6次嵐山町総合振興計画案を6月の議会に上程します。議会では特別委員会を設置し、審議する予定であり、議会の承認後に告示となります。議会の審議等により、内容の一部を修正する場合は事務局で修正し、最終的に出来上がったものは皆様にご報告させていただきます。 ・総合戦略は毎年検証委員会を開催し、計画の進捗について検証していただいています。検証委員については、今後所定の役職の方に、検証委員就任の依頼をさせていただくことがあります。今年度は8月に開催を予定しているので、引き続きよろしく申し上げます。 <p>(宮本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会には大変お世話になり、御礼申し上げたい。実際にこの計画を実行していかなければならず、これからが大変だと思う。計画を確実に実行するために、大きな工程表のようなプランを作り、実践されているか、遅れていないか等、検証をしていくことがこれからのまちづくりに必要ではないか。しっかりした計画をもって進めていただきたい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合振興計画の検証は総合戦略と同様に毎年度検証し、その結果をホームページで公表しています。また、各課の個別計画もあるため、それとリンクしながら毎年度検証はしていきます。 <p>(宮本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年検証しているのは理解している。検証していくという意味ではなく、実践する上でのプランが必要ではないかと申しあげた。 <p>(権田会長)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き総合振興計画についても毎年検証しているが、計画を確実に実行するため、例えばアクションプランのようなものを立てるとのことだと思ふ。計画の施策については、毎年進捗を検証していくし、各担当課においても個々の計画を検証していると思ふ。そこを見えるようにしておけば良いのではないか。
7 閉 会	高坂副会長
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p style="text-align: center;"> 令和3年5月25日 署名委員 <u>荒神 文彦</u> 令和3年5月25日 署名委員 <u>石川 博幸</u> </p>	